

化学工学会 反応工学部会 反応分離分科会 「反応分離シンポジウム 2012」

主催 化学工学会反応工学部会「反応分離分科会」

協賛 化学工学会分離プロセス部会「膜工学分科会」、化学工学会エネルギー部会、触媒学会、石油学会、日本膜学会、日本エネルギー学会、ゼオライト学会、産業技術総合研究所

後援 新化学技術推進協会・GSCN(グリーン・サステイナブル ケミストリー ネットワーク)

日時 平成 24 (2012) 年 11 月 9 日 (金) 13:30~19:00 (13:00 受付開始)

講演会場 産業技術総合研究所つくばセンター 共用講堂 多目的室

http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/tsukuba/center/tsukuba_map_c.html

概要 ゼオライト膜を利用した反応分離の各種反応への応用に関する講演会を企画致しました。近年ゼオライトの膜化技術の進展は目覚しく、いわゆるゼオライトの持つ本来の機能の発現とそれを利用した分離や反応が可能になって来ております。本シンポジウムでは、最新の膜化と分離や反応分離への応用研究開発状況をご講演いただきます。講演会後には懇親のための技術交流会もございます。多数の方のご参加をお待ちしております。

プログラム

1) 講演会 (13:30-17:00)

- 13:30~13:35 主催者挨拶 岐阜大学 上宮成之 氏
- 13:35~14:25 「膜分離法によるバイオブタノール濃縮技術の開発」
産業技術総合研究所 根岸秀之 氏
- 14:25~15:15 「脱水用ゼオライト膜の高耐久化とエステル化反応への利用」
産業技術総合研究所 長谷川泰久 氏
- 15:30~16:20 「ナノゼオライト積層触媒膜によるオレフィン合成」
北海道大学 多湖輝興 氏
- 16:20~17:00 見学
(産業技術総合研究所 環境化学技術研究部門、次世代化学材料評価技術組合)

2) 技術交流会 (17:15~19:00)

定員 50 名

参加費 (当日徴収します：消費税課税対象) 化学工学会の正会員 1,000 円 (資料代のみ)、反応工学部会の部会法人会員・法人賛助会員 (反応分離分科会 3 名、その他の分科会 1 名) 無料、協賛の個人正会員・法人会員 5,000 円 (上記以外の法人会員は全て)、化学工学会および協賛の学生会員 1,000 円 (資料代のみ)、その他 10,000 円、技術交流会参加者は上記金額にプラス 3,000 円

問い合わせ先 (電話、E-mail) 産業技術総合研究所 原 重樹 (029-861-9336、s.hara@aist.go.jp)
または 宇都宮大学 伊藤直次 (028-689-6178、itoh-n@cc.utsunomiya-u.ac.jp)

申込み方法および申込み先 E-mailにて、氏名、所属、会員資格、技術交流会の参加希望を明記の上、下記までお申し込み下さい。締切は 10 月 26 日 (金) とします。

産業技術総合研究所 原 重樹 (029-861-9336、s.hara@aist.go.jp)